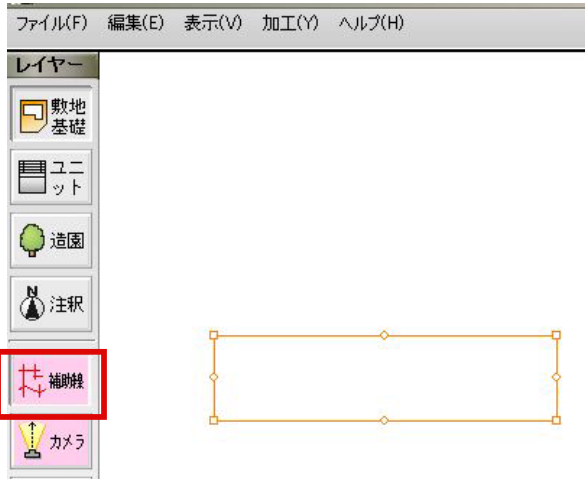


補助線から面に変換・画像を隠したい

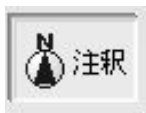


レイヤは「補助線」



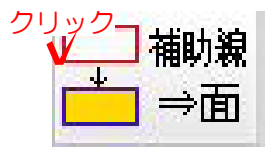
① 補助線で多角形を作成

①-1：補助線で多角形を作成します。
補助線は選択された状態にしておきます。



レイヤは「注釈」

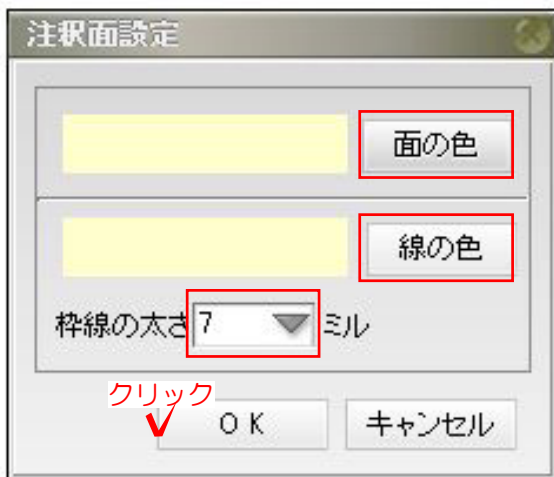
①-2：「注釈」レイヤをクリックします。



② 補助線⇒面に変換

②-1：画面右の「補助線⇒面」をクリックします。

②-2：注釈設定画面が表示されます。



設定画面

「面の色」「線の色」それぞれクリックするとカラー設定表示されます。
「枠線の太さ」で線の太さを変更できます。

設定が完了したら「OK」をクリックします。

②-3：補助線が面に変換されました。



色の変更

注釈レイヤーで面をWクリックすると注釈面設定画面が表示されます。

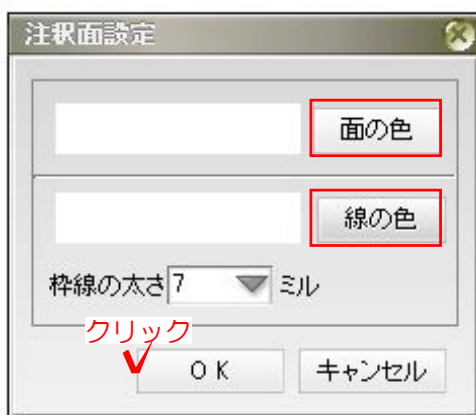


画像を隠したい場合

立面図を作成した際に道路下に塀が写っていて隠したい場合。



レイヤは「補助線」



① 補助線で多角形を作成

①-1：隠したい部分を手書き補助線を使って囲います。

①-2：補助線は選択された状態で「注釈」レイヤをクリックします。

①-3：画面右の「補助線⇒面」をクリックします。

①-4：注釈設定画面が表示されます。

「面の色」「線の色」をそれぞれクリックするとカラー設定画面が表示されます。今回はどちらも白色を選択します。

設定が終了したら「OK」をクリックします。

①-5：白い面が作成されたので画像を隠すことができます。

点線部分が面になっている部分です。

